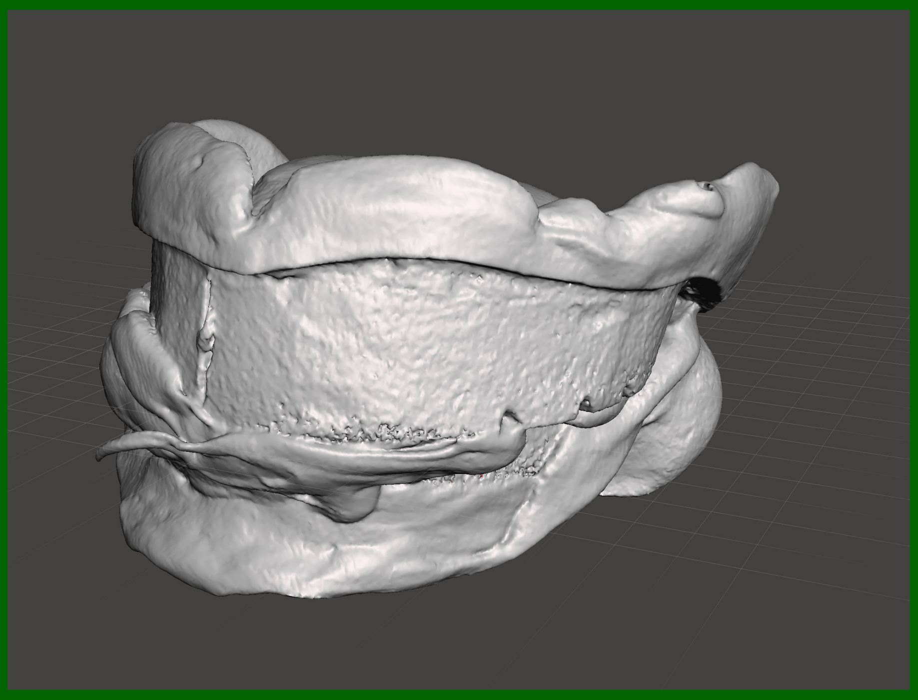
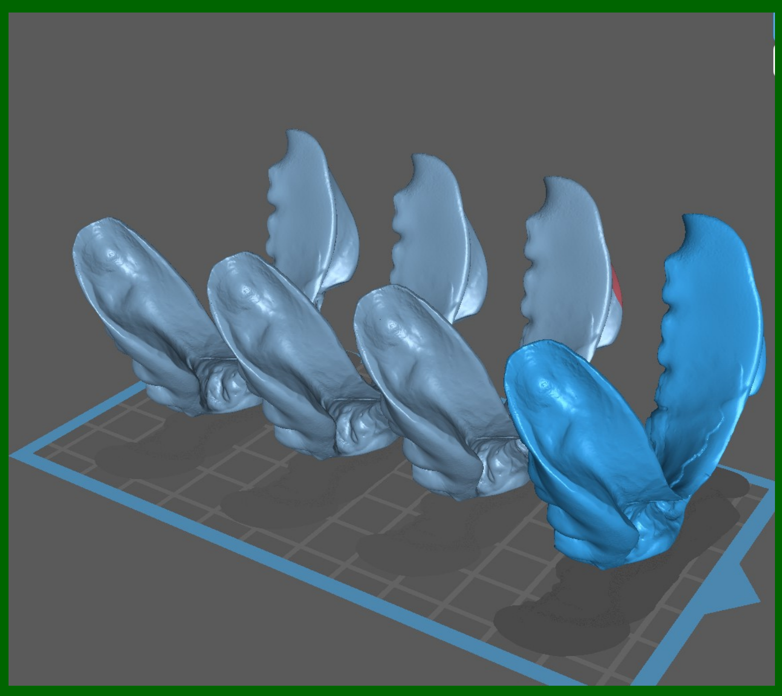
～HILIFE DENTURE ACADEMY 特別コース～
第2期CTを用いた
コピーデンチャー製作実習





3Dプリンターの普及により義歯臨床のデジタル化が急速に進んでいます。
義歯臨床のデジタル化による利点はコピーデンチャーの製作が容易に行えること、
アーカイブ（保管）や診査診断に有利なことなどがあげられます。
導入に大きな投資が必要になる3Dスキャナーではなく普及の進んでいる歯科用CT
を用いて3Dデータを取得する方法をマスターしていただきます。
またPC用フリーソフトを用いて基本的なモデリング操作について習得していただくコースです。

日時　2024年 3月 10日 (日曜日)
AM 9:30 ～ PM 16:00ごろ

会場　HDAセミナー室（大阪・福島）

定員　15名 (最低実施人数10名　定員になり次第締切)

受講費用　￥66,000 (消費税込)
以下の器具等をお持ちで無い方は
事前に準備をお願いします。

必要機材　**PCとマウスをご持参ください。※Windows推奨**

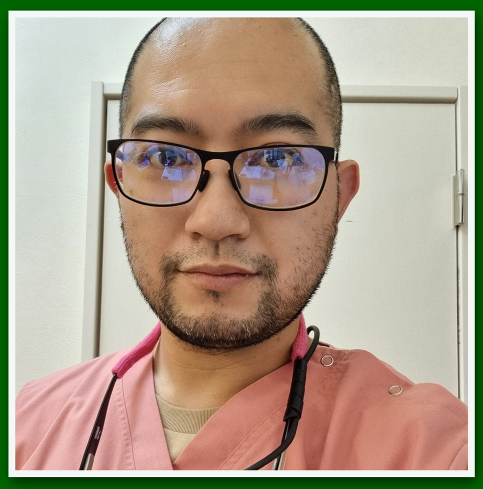
【最低要求スペックについて】

OS	Windows10/11 64 Bit
プロセッサー	Intel Core i3/ AMD Ryzen3
メモリ	8GB RAM
グラフィック	Intel HD Graphics 4000/ AMD Radeon R5
ストレージ	256GB SSD

・上記は、必要最低限な要件であり、より高速なプロセッサーや大容量のメモリ、ストレージが推奨されます。
・必要ソフト（フリーソフト）を事前にご自身でインストールしていただきます。※事前の説明動画の配信あり

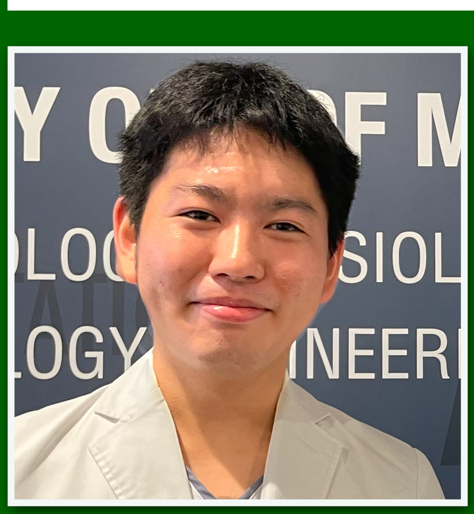
- ◉CTによる義歯データの採得
- ◉DICOM, STLの基礎知識
- ◉DICOMからSTLへの変換方法
- ◉STLデータの編集（モデリング）
- ◉3Dプリンターの提案

講師



原嶋尊治先生

アシスタント 講師



東孝太郎先生

中西満寿美先生